

フェアウェルパーティー開催される

50期4名の門出を祝福

2月6日(日)、明治大学大
学会館において、卒団する50期
4名を送り出すフェアウェルパ
ーティーが開催されました。現
役、OBが一堂に会し、卒団生の
門出を盛大にお祝いしました。

パーティーでは、現役から卒
団生へ送る歌の披露、そのお返
しに卒団生から現役への歌のプ
レゼント、そして卒団生への追
放状の授与など、お馴染みの
光景が見られました。

印象に残ったのは、新2年生
の歌がとくに素晴らしかったこ
とです。学年の人数も16人と
多いので、今後の飛躍に期待し
たいと思います。また、全体の
団員数が以前より少ないため
か、私たちの現役時代とくらべ
て、学年間の絆がとて深いと
思います。そのせいか、現役が
卒団生の門出を祝うこのパー
ティーが、以前にもまして感動
的なものを感じられました。

今回も少し残念だったのは、
OBの参加者が少なかったこと
です。フェアウェルパーティーは
現役にとっての一大イベントであ
り、OB会にとっても、新しい仲
間を迎え入れる大切な会です。
もつと多くのOB諸兄の参加が
あれば、現役のOB会活動への
意識も高まり、ひいてはOB会
活動全体のより一層の活性化に

つながると思います。イベントへ
の、多数のOBの方の参加をお
願いいたします。

(23期 根本 宏太)



<卒団生から現役に歌をプレゼント>



<毎度おなじみ追放状の授与>

現役 新主将あいさつ

51期 林 優介

この度の東日本大震災によ
り被災された方々に、心よりお
見舞い申し上げます。

そのような状況の中今年度
は、東京六大学合唱連盟定期
演奏会と定期演奏会が60周年
で還暦、明立交歓演奏会が50
周年で半世紀と、全ての演奏会
が大きな節目を迎えます。そ
して、昨年創立50周年を迎え、
100周年に向けた折り返しの1
年目でもある今年度は、明治
大学グリークラブにとっても大
きな飛躍の年になると考えて
います。そんな記念すべき年に
主将を務めることは、非常に光
榮であると思う一方で、大きな
プレッシャーも感じています。

かり指し示めていくことだ
と思います。3月から26人での
新体制がスタートし、そして4
月には新入生が入り、二層にぎ
やかにになりました。新2年生
は先輩になるという自覚を、新
3年生は運営を任せられるとい
う責任を、新4年生は最高学
年としての役割をしっかりと認
識して、新入生を迎えた新しい
体制で、日々の活動に励んでい
ます。OBの先輩方には、グリー
クラブの発展に向けた現役
の活動を、温かく見守って
いただければ幸いです。今年度の
「明治大学グリークラブ」もよ
ろしくお願いいたします。

六連を聴いての感想

50期 前田 和彦

今回の演奏会は第60回とい
う節目の演奏会であったと共に
東日本大震災の後の演奏会と
いうこともあり「歌の力」とい
うものを改めて考えさせられ
る演奏会となりました。

震災の影響で練習場所の確
保に苦労し、練習量が足りてな
いのはどの団を見ても明らかで
したし、イベントを自粛するこ
ろが多い、そのような状況で
も開催を見送ることはせずに
歌い続けたことは、やはり現役の
強い思いがあったからなのだろ
うと感じました。

今年の明治グリーの順番は
1番目。エールはまずまず。単
独ステージは1番目ということ
もあり緊張している感じがう
かがえました。歌っていくう
ちに緊張がほぐれていったよう
で、楽しみながら歌っていたのが
印象的でした。私が2月に卒団
したときはまだまだ頼りなく、
自分がいなくなつてから上手く
やつていっているか心配していま
したが、演奏を聞いていてこの
3カ月の間の成長を感じること
ができました。

合同ステージは松下耕氏委
嘱による男声合唱のための「よ
いしょー」という曲で、閉塞感に

満ちた今の日本を、学生が力強
く打破し、明るい未来を創造し
てほしいという願いのもと作ら
れたそうです。エネルギーに満
ちた曲ばかりで、技術だけでは
ない一人ひとりの強い気持ちを
感じたステージでありました。

4月から新社会人になり、
慣れない環境の中もがいていた
ところだったので、後輩達の
頑張り、同期の元氣、そうなの
で、再び頑張ろうという決意を
新たにしました。現役のみなさ
んはまだわからないかもしれま
せんが、明治グリーの繋がりは
大切なものです。社会人になり
同期がそれぞれ別のことをやっ
ていても、帰ってくるころがあ
るのはとても嬉しいということ、
私は今回実感しました。みな
さんもグリーをやっていると苦
しい時期もやってくると思いま
すが、めげることなくやり通し
てください。一生の宝物が手に
入ることと思います。

卒団生(50期)アンケート項目



石川 裕章

- ① トップ
- ② 経営学部
- ③ 長野松本県ヶ丘高校
- ④ バトリ、編集
- ⑤ 日本電波工業
- ⑥ 50 という節目の団員として明グ
リに関わることができたことを嬉し
く思います。これから、51年目の
新しい明グリをOBとしてドンドン
応援していきたいと思っています。



白石 誠

- ① セカンド
- ② 文学部史学地理学科
- ③ 茨城県日立第一高校
- ④ 業務・バトリ・ライブラリアン・web担当
- ⑤ C Tソリューションズ株式会社
- ⑥ 明グリから離れて、改めて現役の
時の1日1日がかげがえのないも
のだったと感じています。楽しいこ
ともそうでないことも、皆で分かち
合って頑張ってください。演奏会とて
も楽しみにしています。



熊谷 知郁

- ① バリトン
- ② 政治経済学部
- ③ 千葉県立佐倉高校
- ④ 主将・バトリ・OBマネージャー
・依頼演奏マネージャー
- ⑤ SE
- ⑥ これからいろいろな経験をする
事になると思います。そして、その
全てがきっと将来役に立ちます。精
一杯青春して下さい。



前田 和彦

- ① ベース
- ② 商学部商学科
- ③ 明治大学付属中野高校
- ④ バトリ・フロントマネージャー
- ⑤ 西武信用金庫
- ⑥ 新しくなった明グリの活躍を期
待しています。楽しみながら歌うこ
とを忘れず、多くの仲間と共に
一つの音楽を作っていくくださ
い。